

長崎大学

取組紹介

寄附をお願いする前に。

地方大学における関係構築型ファンドレイジング

長崎大学
ディベロップメントオフィス

大田 廉

自己紹介



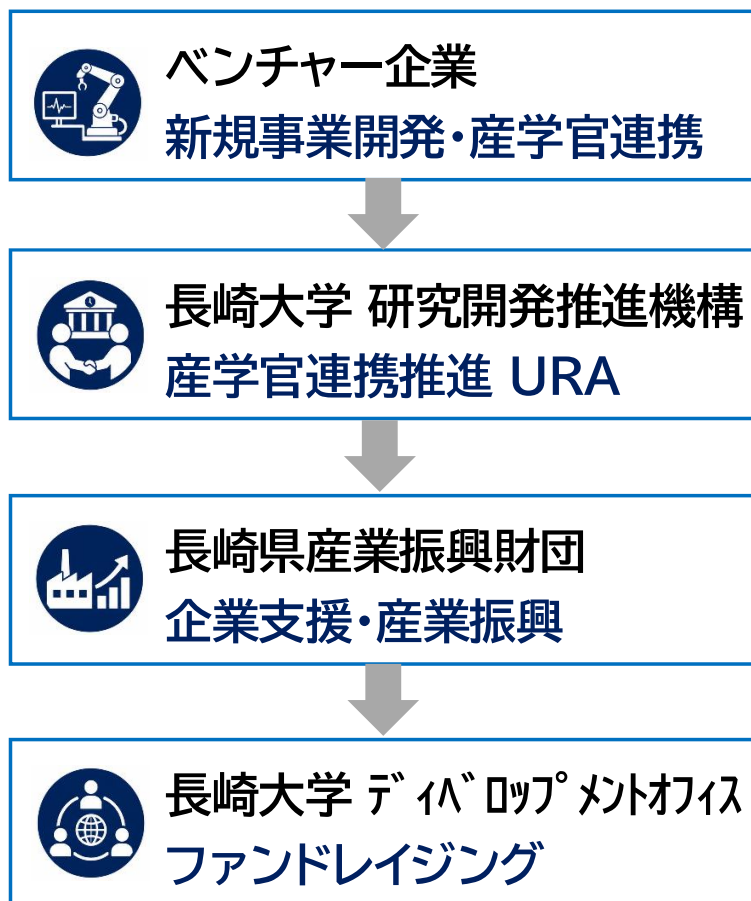
大田 廉

主任ファンドレイザー

(日本ファンドレイジング協会
准認定ファンドレイザー)

-  長崎市出身
-  長崎大学出身
(工学修士・医学博士)

CAREER



MESSAGE

大学と企業・地域・行政が、
それぞれの強みを活かし合う
関係づくりを大切にしています。

これまでの経験・強み

- ✓ 産学官それぞれの立場を理解し、
橋渡しする力
- ✓ 研究開発・事業化の力
- ✓ 多様な連携と資金確保の実践経験
- ✓ 地域産業の発展への貢献意識

産・学・官の経験を活かし、Win-Winの関係づくりで未来をつくるファンドレイジングを。

長崎大学 ディベロップメントオフィス(DO)

私たちは、
関係構築を起点に、
大学と社会をつなぐ
組織です。

多様なパートナーとの関係を築き、
教育・研究・人材育成を通じて、
大学と社会の未来を共創します。



-  2024年 10月設置
-  学長直轄組織
-  ファンドレイザー 3名

寄附をお願いする前に、まず **関係をつくる**

向き合った課題

大学と企業の間には、想像以上の課題がありました



資金不足ではなく、**関係性不足** ▶ まずは 接点づくり から始めた

企業の課題から考える

企業共通の課題を起点に、関係構築を始めました

長崎県の状況

✓ 企業誘致の進展

✓ 多様な企業の集積

✓ 採用競争の激化

企業共通の課題

人材確保

長崎大学の状況

✓ 約9000名の学生

✓ 全国・海外から集う人材

✓ 幅広い学問分野



企業共通の課題を起点に **関係構築**を開始

ネーミングライツの再設計

企業の参画ハードルを下げ、**学生との接点**と**資金獲得**を実現

従来のネーミングライツ

施設



スペース



- ✓ ハードルが高く
- ✓ 参入できる企業は限定的

長崎大学版 ネーミングライツ

デジタルサイネージ



全学部に広く周知

ポスター



ピンポイントに周知

看板・サイン



長く安定的に周知

少額から始められ、**学生との接点**を創出できる仕組みを構築

Win-Win の関係構築



大学

新たな**安定財源**の確保
学生支援や教育・研究の充実へ



企業

学生との**接点創出**
認知向上・採用活動の強化へ



ネーミングライツによる**資金獲得**で、大学の活動をさらに充実

企業の声から生まれた次の展開

イベントスポンサーシップの創設

ネーミングライツ契約企業との対話



留学生を
採用したい

自社を
知ってほしい

学生と
交流したい

企業との対話

ニーズ把握

新たな連携

国際学生文化交流会



✓ 留学生歓迎イベント

✓ 多文化交流

✓ 学生交流

イベントスポンサーシップ創設

企業



ブース出展



登壇機会



学生交流

Win-Winの
関係構築

大学



財源確保



学生支援



国際交流活性化

企業の声に応え、**新たな価値を共に創出**する仕組みへ

点から面へ

企業との継続的な対話を起点に、多様な連携へと広がっていく



単発の支援ではなく、継続的な関係構築が新たな価値を生み出す

まとめ

寄附をお願いする前に。



寄附はゴールではなく、**関係構築の延長線上にある**

寄附もまた、その連携関係の中から生まれる、**多様な連携の一つ**



Development Office

N A G A S A K I U N I V E R S I T Y

寄附をお願いする前に、
まず関係をつくる。

Building Relationships Before Fundraising

西遊基金（寄附）



学生・研究・教育を応援するご寄附はこちら

ネーミングライツ



ネーミングライツの詳細はこちら

長崎大学 ディベロップメントオフィス
主任ファンドレイザー

大田 廉

 nukikin@ml.nagasaki-u.ac.jp

[参考資料①]

ネーミングライツ

- 長崎大学では、地域社会との繋がりを深め、教育研究環境の向上を図ることを目的として、ネーミングライツ事業を実施しています。
- 本事業の趣旨に賛同いただけるネーミングライツパートナーを募集しています。

文教キャンパス
キャンパスモール

参考価格

450万円/年
(税込)



ネーミングライツ導入のメリット

リクルーティング

企業名が日常的に学生の目に触れ、学生に愛称として呼ばれるようになるため、**リクルーティングに有効**です。

CSR・地域貢献

プラネタリーヘルスを掲げる本学への支援は、企業の社会貢献やCSR活動として、**企業イメージの向上**につながります。

教育環境への貢献

ネーミングライツ料は、教育研究環境の向上のために利用され、**学生や教育活動へ貢献**ができます。

募集には3つのタイプがあります



1. 施設指定型 (契約期間：原則5年以上10年以下)
本学が指定した施設等全体の命名権を付与するものです。



ストリート整備

参考価格 300万円/年(税込)

文教キャンパス水産学部西側から菓園隣交流会館にかけての構内道路への命名権。立て看板に名板設置、構内案内図に愛称を表示します。

2. スペース指定型 (契約期間：原則5年以上10年以下)
本学が指定した講義室などの施設等の一部の命名権を付与するものです。



A21(201)講義室

参考価格 200万円/年(税込)

教養教育科目の授業等で使用する講義室。多文化社会学、教育学、経済学、医学、歯学、薬学、情報データ科学、工学、環境科学、水産学の全10学部の学生へリレー。

3. 提案指定型 (契約期間：原則6か月以上5年以下)
提案により指定した施設等への広告掲示等を認めるものです。※命名権は付与されません。



デジタルサイネージ

- ・ 設置場所・規格：
文教生協食堂、中央図書館：55型（縦）
キャリアセンター：43型（縦）※3か所同時放映
- ・ 月額 ¥37,800（税込）/1 frame
- ・ 稼働時間中 10分に1回15秒 放映
- ・ 基本稼働時間：8時～19時（平日のみ）

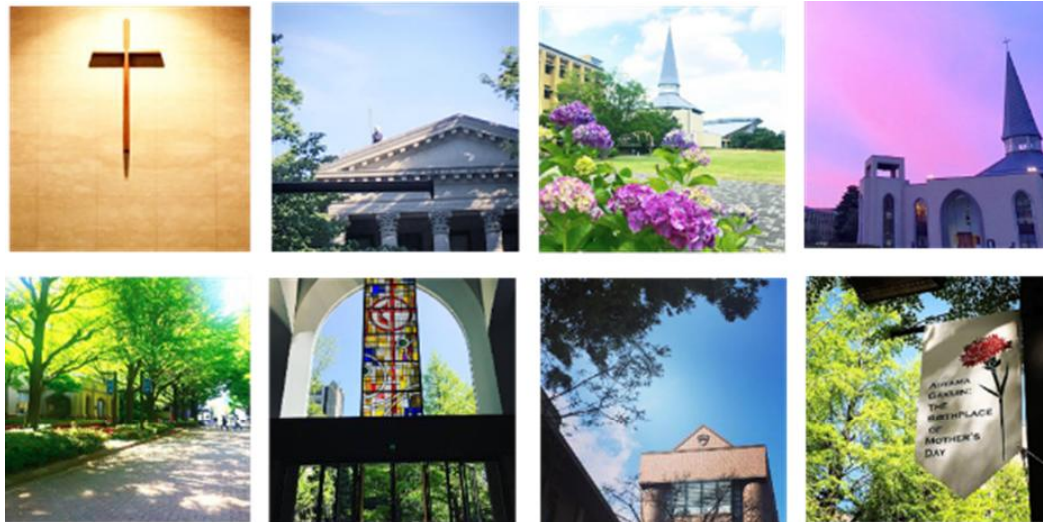


看板・ポスター

パネルサイズ	価格(税込)
看板 (115cm×160cm)	11万円/月
A0版	8.8万円/月
A1版	4.4万円/月

学校法人青山学院

取組紹介



2026年6月29日
学校法人青山学院

本日お伝えしたいことは…

- ・ DMのリターン率
- ・ 青学ギフトの掲載数
- ・ 携わっている職員の数
- ・ 年度予算額

本日お伝えしたいことは…

寄付募集とは もらうのではなく与えること

「与える」とは…

①キッカケを与えること

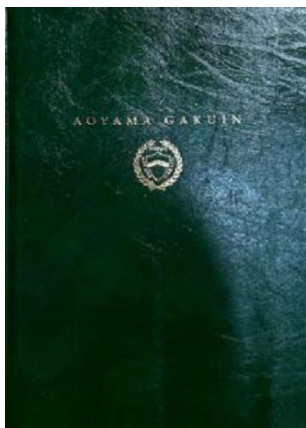
ゴスペルワークショップ



「与える」とは…

①キッカケを与えること

エンディングノート勉強会



「与える」とは…

②情報を与えること



26億円と3,500人の現状



学生の学びを止めない！

なぜ、与えることが大切なのか

何故なら、タイミングが違うから！

常にコンタクトを取り続けるためには…

担当フォロー



青山学院大学入学式
VOL.1 入学式

様
拝啓 春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
今般、様を支援させていただくことになりました。当般通機
本部の と申します。何れお困りのこと、お申しだい
できることがございましたらお気軽にお申し付けくださいませ。
新年のめざり、ご家族と実業あるあるお建やが毎日
お過ごしください。まずはご支援までといたしますが、今般
と何れおよろしくお慶び申し上げます。 敬具

院部課長 様

Aoyama Gakuin since 1874



様
いつも青山学院へおたのしみ支援を賜り、感謝
申し上げます。新年のめざり、日ごとご支援は、初般
般のめざりとなります。写真は4・5月の青山の風景。
校、新般、ついに、母の日企画のカーネーション
素般でした。これら般、日々般の般、ご支援般
心般般にお返しにいたしますようお申し申し上げます。

院部課長 様

「与える」ことで見えてきたことは…

どうしたら喜んでもらえるかを考えていた

結局 寄付募集は・・・

効果的・効率的な方法はない

➡ 手間と時間がかかる

➡ 相手に寄り添い続けることが大切

資格やスキルではなくて・・・

寄付募集とは…

与えること

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

取組紹介



宇宙航空研究開発機構
総務部長 山下 恭範

大学や国立研究開発法人における寄付収入の現状

1

文部科学省所管の国立大学法人及び国立研究開発法人における寄付収入額を見比べると、国立研究開発法人の寄付収入はより拡大の余地があると考えられる。

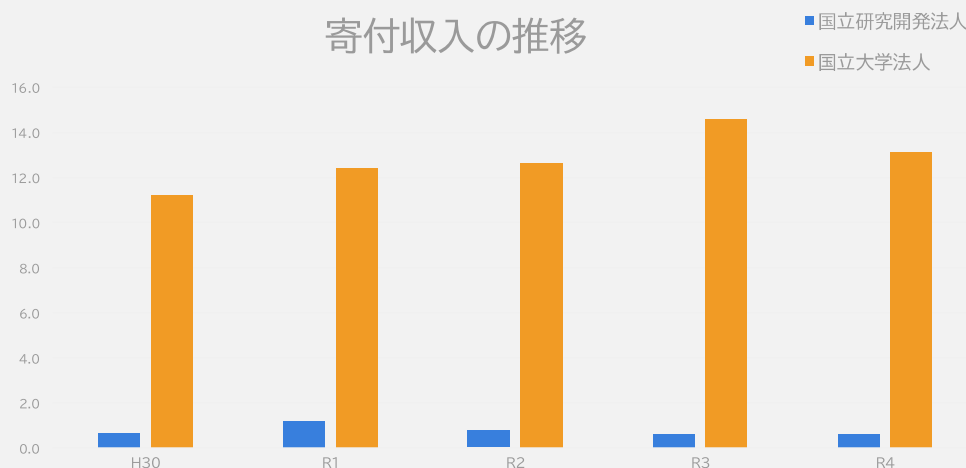
2

「今後の国立研究開発法人に求められる資金調達活動に関する検討会※」においては、以下のような指摘がある。※ 令和元年文部科学省委託調査「今後の国立研究開発法人に求められる資金調達活動に関する調査」の下に設置された有識者会議

- 国立研究開発法人においては、「寄付金を獲得すると運営費交付金等の国費に影響があるのではないか」、「国費に比べて規模が小さく、効果の説明や扱いが難しいのではないか」、「国が示す目標に基づいて研究開発を行うという役割との関係で寄付はなじみにくいのではないか」といった声があった様子。

- 他方、法人の経営努力が認められるよう、目的積立金に積算して次年度以降に繰り越すことが可能となるとともに、自己収入を活用した出資業務が可能となるなど、寄付金等による自己収入のインセンティブをもたらす制度改善がなされており、これらを活用可能である。

寄付収入の推移



(出典) 文部科学省 令和6年度寄付フォーラム資料及び学校基本調査を活用



国立研究開発法人の寄付金獲得において期待されること



上述の「今後の国立研究開発法人に求められる資金調達活動に関する検討会」においては、今後の国立研究開発法人における資金調達活動を充実するにあたり、特に有用と思われる観点として、以下のように整理されている。

- 1 アウトリーチ活動と寄付活動との積極的な連携・協働
- 2 研究者個人や研究チームなど ボトムアップの取り組みの充実・拡充
- 3 協賛企業やコンソーシアムの積極的な活用
- 4 人材育成や若手研究者支援などの 将来性のある取り組みへの寄付活動の展開



JAXAにおける寄附金拡大に向けた新たな取り組み事例

遺贈



昨今遺贈に関する問い合わせが増えてきていることも踏まえ、幅広い高齢層の方の受け皿として遺贈の枠組みを整備する

キャッシュレス 寄附

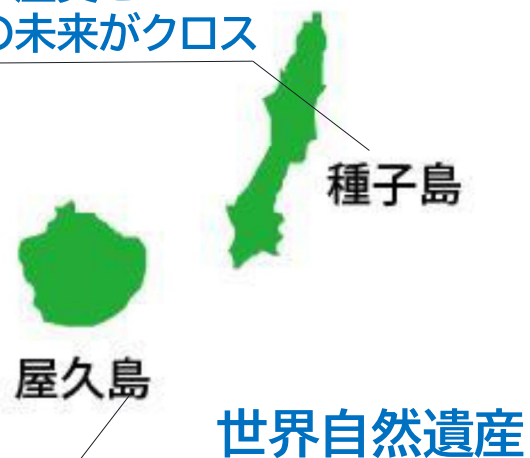


ライトなファン層の受け皿として、キャッシュレスによる寄附（QRコード決済による寄附を含む）の枠組みを整備する

いずれも民間企業との連携により環境整備を行うことで調整中

地域との連携の可能性

鉄砲伝来の歴史と
宇宙開発の未来がクロス



JAXAの事業所・施設

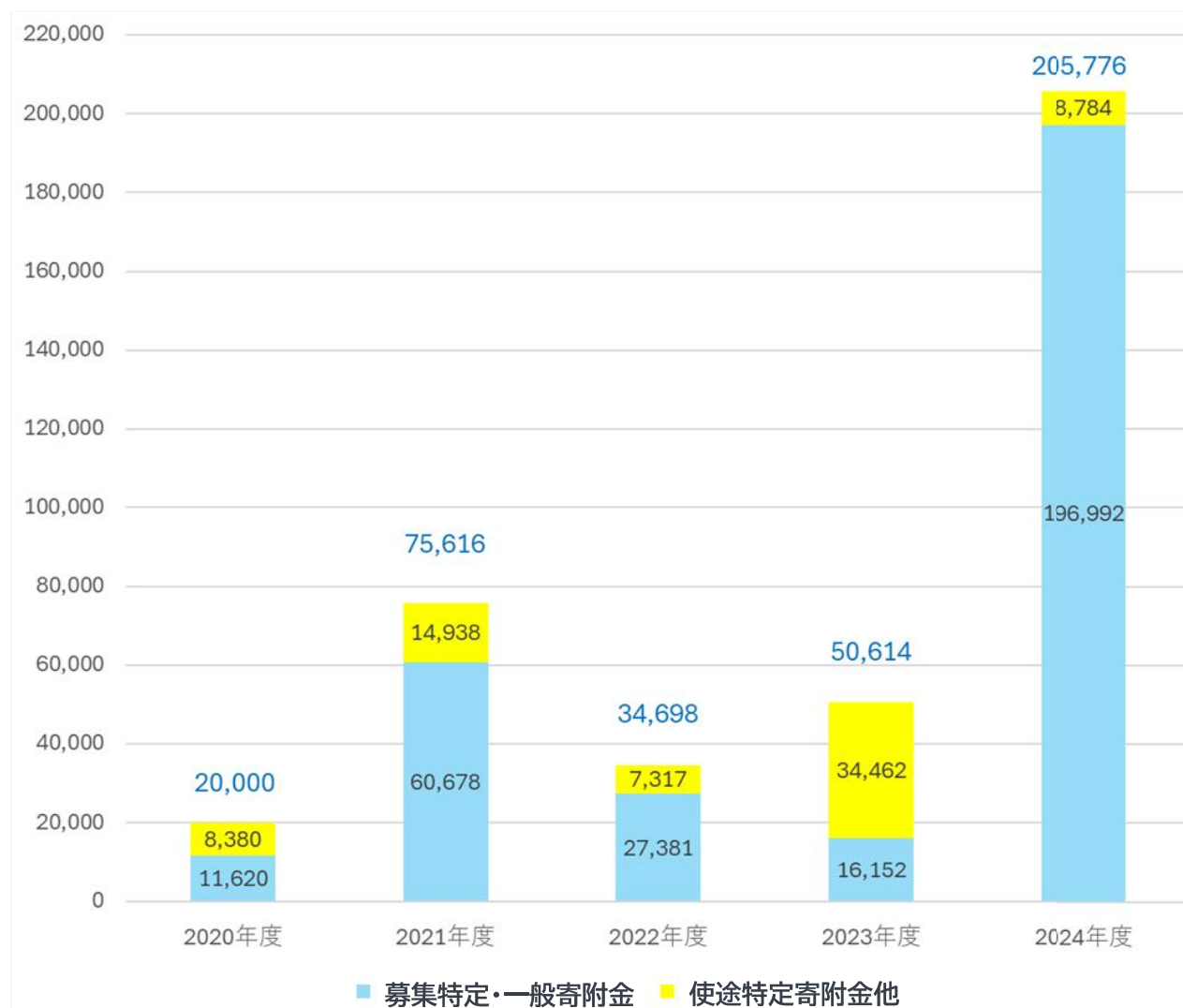


JAXAにおける寄附の考え方



- 1 JAXAにおける寄附は、寄付者から「いただくもの」という視点から、寄付者が主体的に「参加すること」や「コミットすること」への価値変換を図るべく様々な試行にチャレンジ中。
- 2 これまでは制度や仕組みを整えることに主眼を置いていたが、今後は、「宇宙航空分野の活動に参加したくなる」、「宇宙航空分野への自分ゴト視点でのコミットをしたくなる」ようなPRや環境整備を段階的に拡充予定。

(参考)JAXAにおける寄附実績



(参考)研究機関における寄付金の概念整理(イメージ)



- 上述の「今後の国立研究開発法人に求められる資金調達活動に関する検討会」においては、様々な寄付事例をいわば体系的に考えることが先行事例から示唆を得る上で有用ではないかとの考えにより、類型化を試みている。
- その整理の視点としては、以下のような視点での検討が深められた。今後、どのような寄付活動を展開していくかにあたり、検討開始時点でのターゲットを考えていく上での参考になるのではないかと考えるため、ここで紹介する。
 - ① 個人からの資金提供であるかあるいは企業等組織による資金提供であるか、
 - ② 資金調達手段の違い(寄付、クラウドファンディング、会員制プログラムなど)
 - ③ 比較的中長期的な取り組みとして実施するものか、あるいは短期的な取り組みやイベントとして実施するものか

	資金提供者	
	個人	企業等
町おこし型		
お祭り型		

主な資金調達手段 (1) 寄付、(2)クラウドファンディング、(3) 会員制プログラムその他

(注)本資料は、文科省の検討会の調査結果に加えて登壇者の個人的見解が含まれる

The background of the entire image is a photograph of Earth from space. The Earth is a large sphere, mostly blue with white clouds. The Japanese archipelago is visible as a series of small, glowing yellow and orange lights on the dark side of the planet, indicating city lights at night.

日本のため。人類のため。地球のため。

鎌倉市教育委員会

取組紹介



鎌倉スクールコラボファンドが拓く、探究学習の未来

2026.6 鎌倉市教育委員会次長 三木仁史

本日のアジェンダ

1. 鎌倉市の政策全体像
2. スクールラボファンド
3. 具体的な実践と成果の発信
4. 最後に

鎌倉市 概要

鎌倉市は、若い市長・教育長が牽引する町で、適度な規模感のもと、豊富な文化・自然資本を活用しながら日々教育活動を実践しています。

鎌倉市概要

人口 約**17**万人 面積 約**40**km²

ランド
マーク 鶴岡八幡宮、若宮大路、鎌倉大仏、
建長寺、由比ガ浜 などなど…



鎌倉市



鎌倉市のポイント

若い市長＆教育長

松尾崇市長

52歳

高橋洋平教育長

43歳

適度な規模感



小学校

16校



中学校

10校

豊富な文化・自然資本



教育大綱

鎌倉市は、教育が向かう先を照らす“北極星”として、“教育大綱”を作成しました



≡ 目指す姿、ビジョン、パーパス…

教育大綱



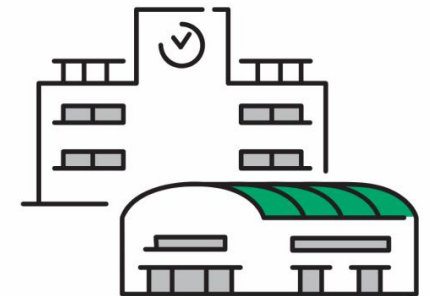
教育委員会



児童・生徒



市民



学校

“炭火”

今回我々が思いを込めた“キーワード”は・・・

“炭火”のごとく誰もが学びの火を灯し続け、
生涯にわたり心豊かに生きられるまち鎌倉

“学習者中心の学び”とは

鎌倉市は、①“個の多様性”を前提としながら、②自ら学びを“自己決定”するとともに、③学びに向かうための“巧妙な環境設計”の視点を持って教育政策を推進します。

“炭火”のような学習者へ…

Ⅰ “個の多様性”の視点

学習者は多様であることを
前提とした学びとなっているか？



Ⅱ “自己決定”の視点

学習者が主体的に自らの
学びをデザインできているか？

“学習者中心の学び”

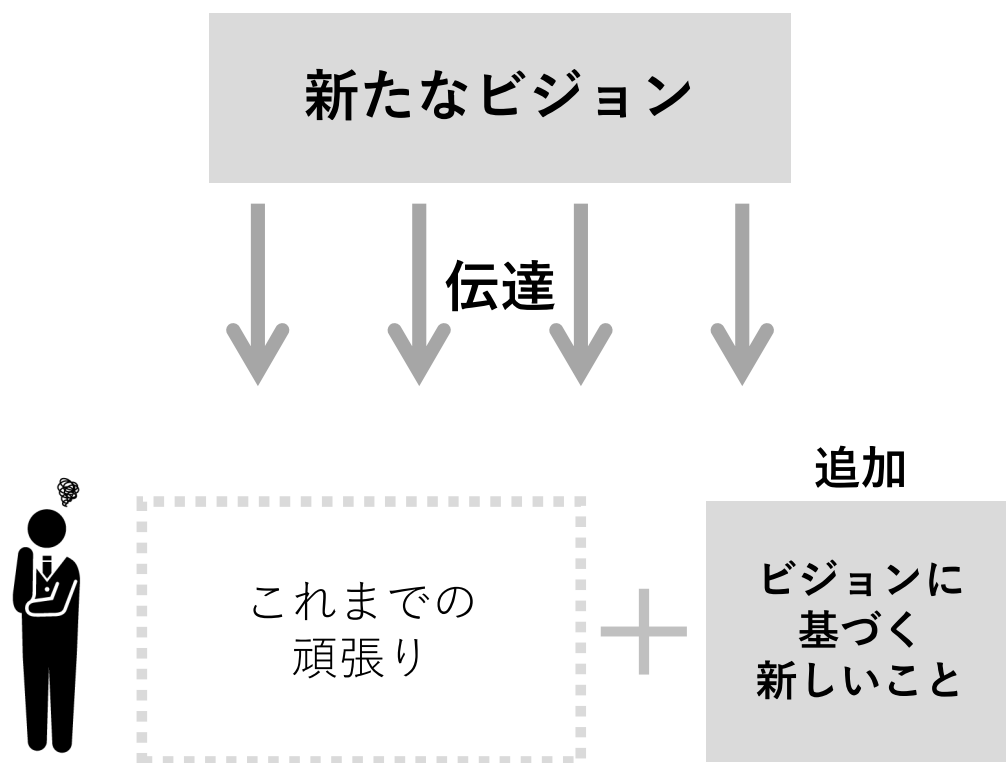
Ⅲ “巧妙な環境設計”の視点

安心して学びに向かうことができる
環境設計ができているか？

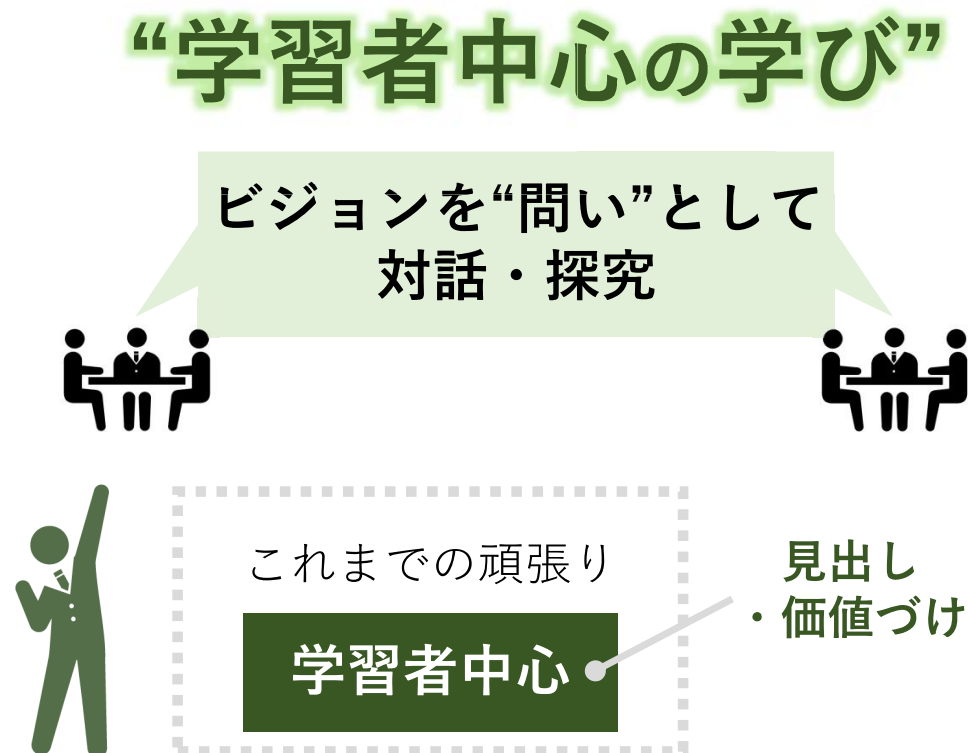
“教育大綱”において大事にしている考え方

“新しいこと”ではなく、“これまでの先生方の頑張り”の中に“学習者中心”を見出していくようなビジョンとしていきたい

よくある失敗



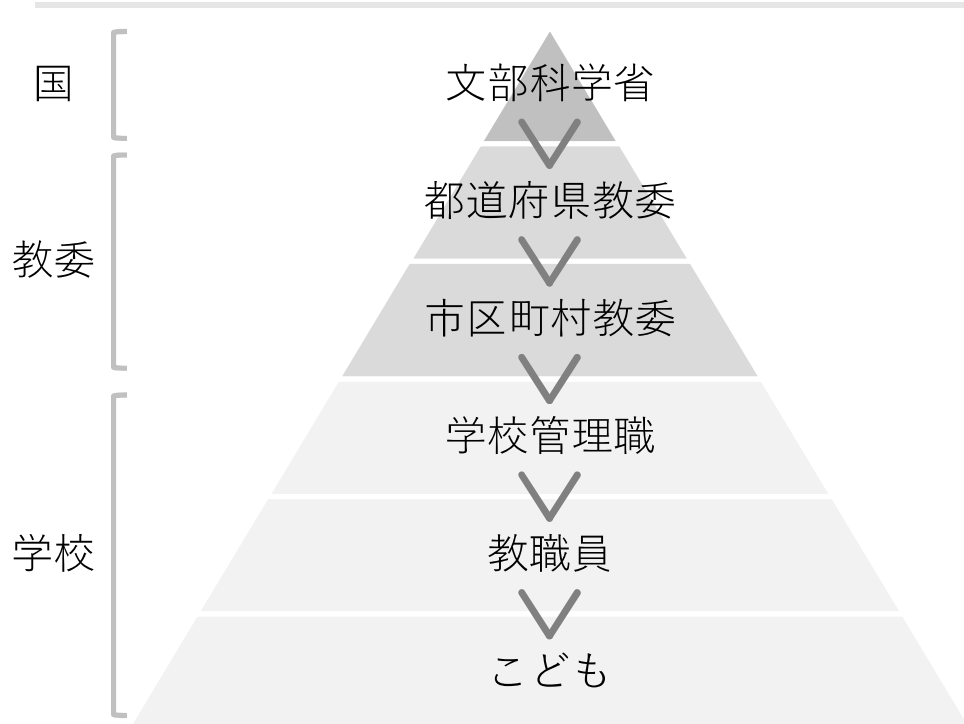
ありたい姿



「伴走型」の教育委員会

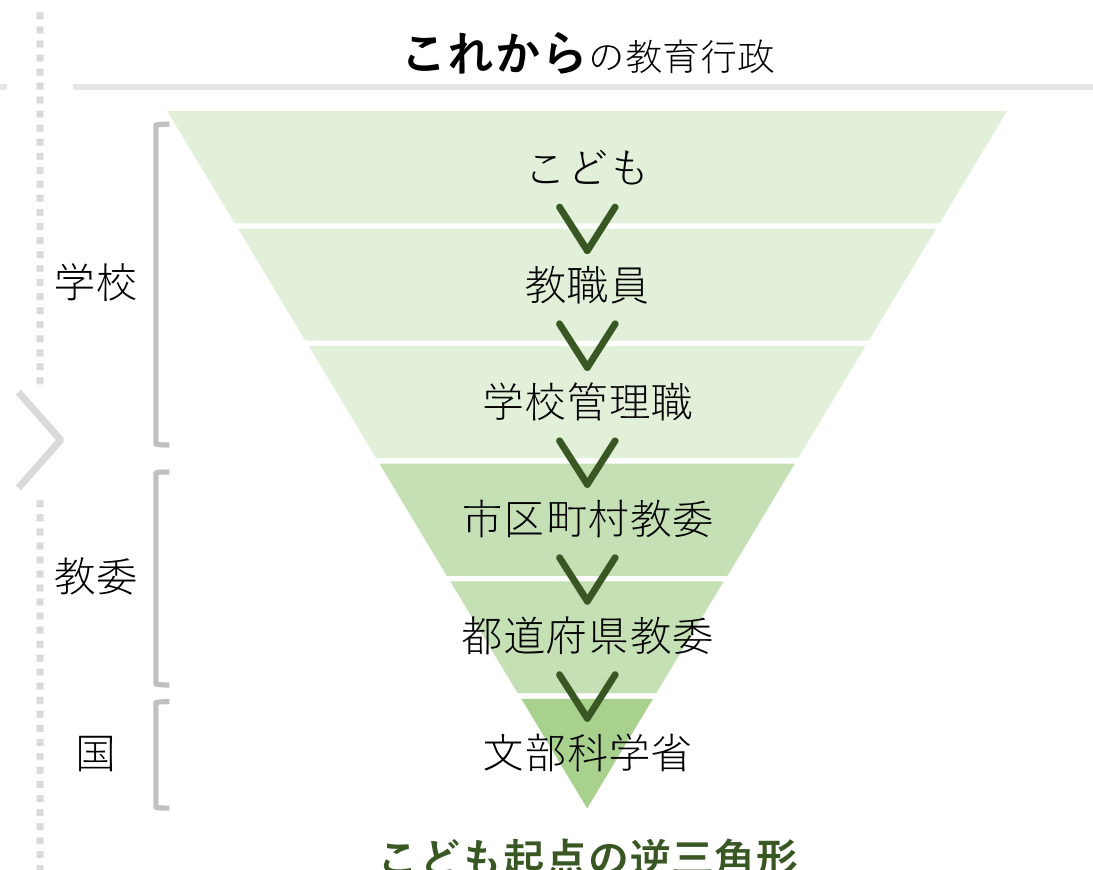
「管理」的な行政がなくなるわけではないが、これからは、「こども」や「現場」を起点に、どう寄り添うかを考える「伴走型の教育行政」が必要となる

これまでの教育行政



国から現場へのピラミッド構造
⇒ 「管理型」の教育行政

これからの教育行政



こども起点の逆三角形
⇒ 「伴走型」の教育行政

本日のアジェンダ

1. 鎌倉市の政策全体像
- 2. スクールコラボファンド**
3. 成果の発信
4. 最後に

課題

学校がミライを語れていないのは…

- 学校の自前主義・リソース不足
- 平等重視の弊害
- 補助金・税財源に依存

20年後の社会を見通した要請



子どもも、教師も
ワクワクするような
学びをつくろう。

人材

知識・経験

×

テクノ
ロジー

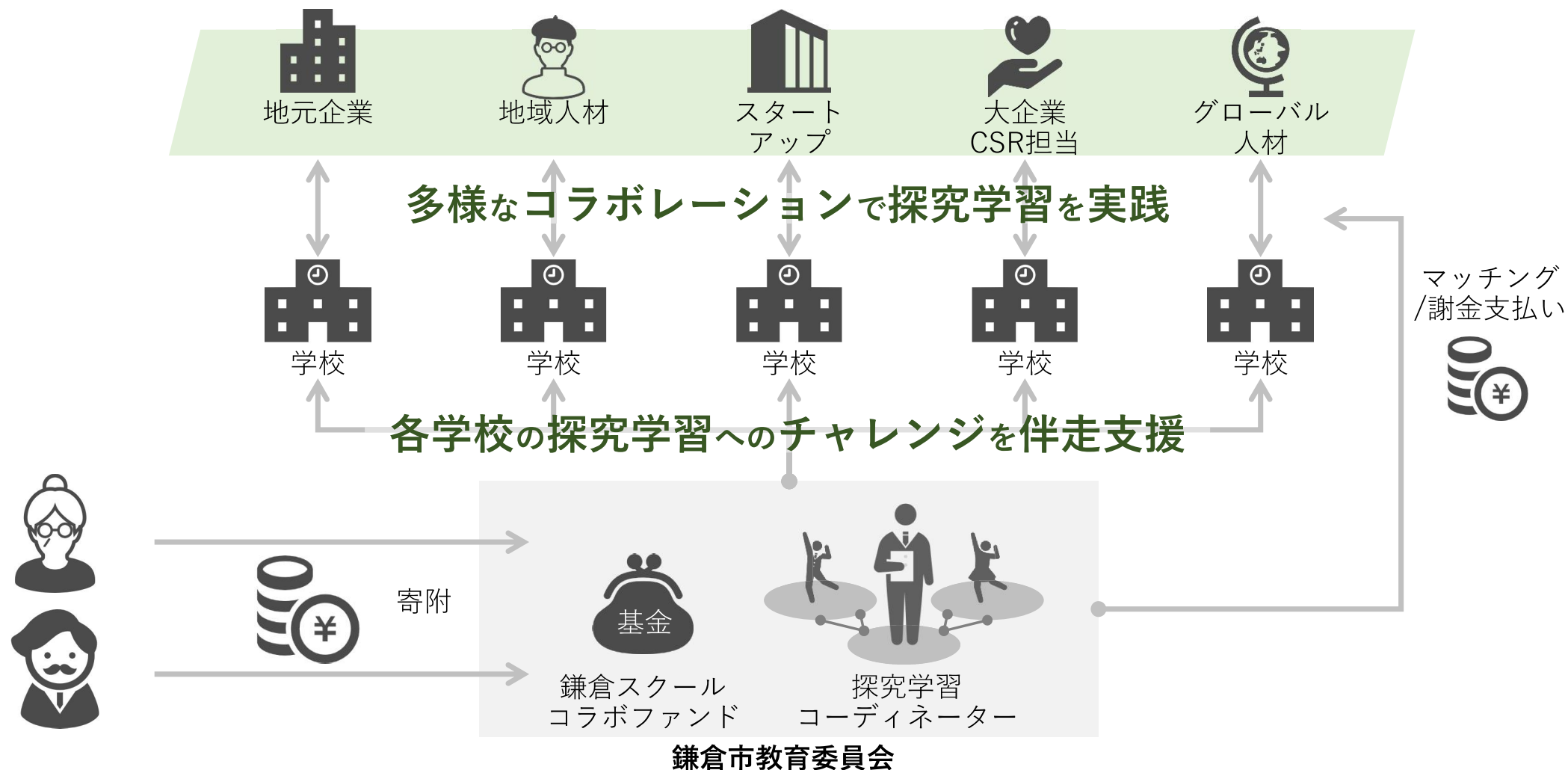
最先端技術

鎌倉

スクールコラボファンド

鎌倉スクールコラボファンド(鎌倉SCF)の概要

皆様からの寄附を原資に、地域/企業との多様なコラボレーションを実現しています。



社会に開かれた教育課程

スクールコラボファンドで生まれた実践の数々

○年間約20プロジェクトを実施！

○独自財源を持つことにより、これまで一般財源では難しかった教育実践を多様な企業・大学・NPOと連携しながら実現。

○柔軟な執行の仕組みを確保し、その年に子どもや教師がワクワクする取組を準備期間なしで直ちに実践。

○最先端の企業や団体と共に仕事をする中で教師自身の教育観が広がり、教育課程編成力が向上

※具体の取組は鎌倉市教育委員会Noteをご覧ください



日本の教育の 이슈

学力は高いが、主体性・当事者意識が低い日本の子どもたち

	自分は 大人だと思う	自分は責任ある 社会の一員 だと思う	自分の行動で、 国や社会を 変えられると思う	国や社会に 役立つ事を したいと思う	慈善活動のために 寄付をしたい	ボランティア活動 に参加したい
日本	27.3%	48.4%	26.9%	61.7%	36.2%	49.7%
アメリカ	85.7%	77.1%	58.5%	73.0%	66.7%	70.4%
イギリス	85.9%	79.9%	50.6%	71.2%	69.5%	64.2%
中国	71.0%	77.1%	70.9%	82.1%	78.9%	85.3%
韓国	46.7%	65.7%	61.5%	75.2%	62.4%	70.7%
インド	83.7%	82.8%	78.9%	92.6%	83.7%	78.1%

社会参加意識(各国n=1,000、各項目に「はい」と答えた人の割合)

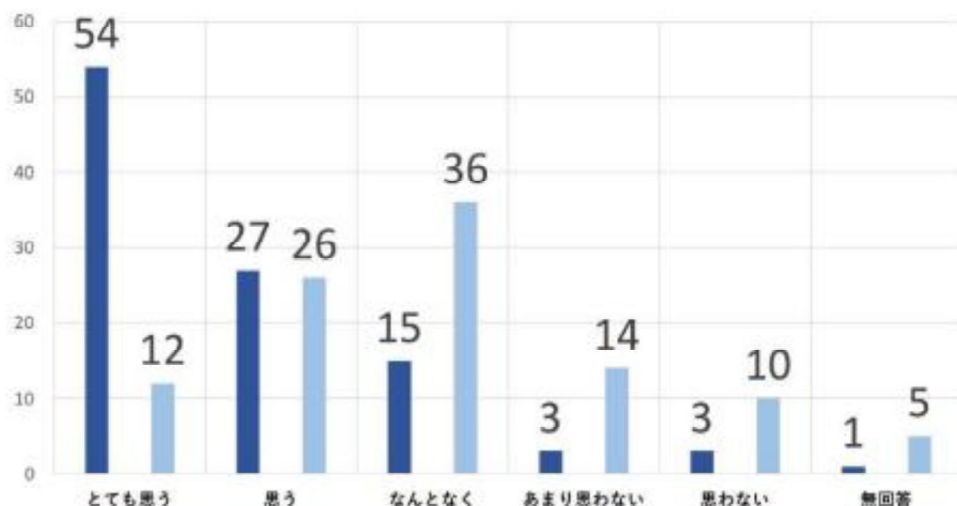
日本財団18歳意識調査より

コラボレーションの成果

スクールコラボファンドの実践で「自分ごと」になる

自分達が動くことで、地域や社会が変わっていくと思う。

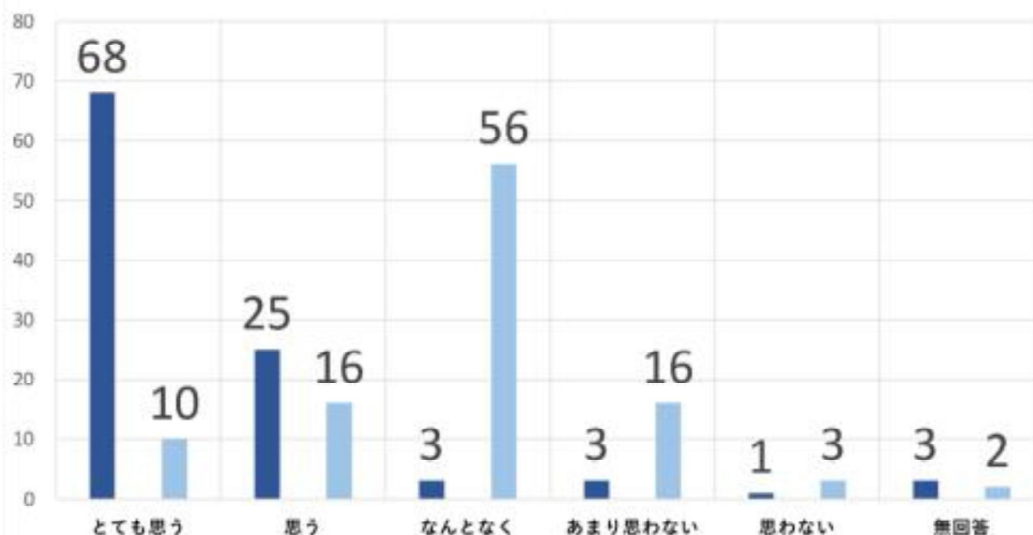
左側濃色が現在(After)・右側淡色が1年前(Before)



38% → 81%

SDGsは遠い世界の話ではなく、
自分と繋がりのあるものだと感じている。

左側濃色が現在(After)・右側淡色が1年前(Before)



26% → 93%

スクールコラボファンド事業委託報告書 未来をつかむスタディーズ提出資料より

クラウドファンディングで探究学習の充実を！

 ふるさとチョイスGCF

プロジェクトをさがす

応募寄付総額 25,957,148,148 円

ふるさと納税ガイド

お気に入り

寄付する

プロジェクトをさがす

応援メッセージ

GCFとは

ふるさとチョイス

災害支援

TOP > 受付中プロジェクト > 【目標金額達成しました！ネクストゴール(700万円)に挑戦します!!】未来を生きる子どもたちに、未来につながる学びを届けたい!～鎌倉...

【目標金額達成しました！ネクストゴール(700万円)に挑戦します!!】未来を生きる子どもたちに、未来につながる学びを届けたい!～鎌倉スクールコラボファンド～

カテゴリー:子ども・教育

達成!

より魅力的で豊かな学びを、鎌倉の子どもたちに。







NEXTGOAL
700万円挑戦中!

鎌倉
スクールコラボファンド

寄付金額

5,514,000円

157.5%

目標金額:3,500,000円

達成率	支援人数	終了まで
157.5%	19人	8日 / 90日

神奈川県鎌倉市(かながわけん かまくらし)

お気に入り

ふるさと納税で応援

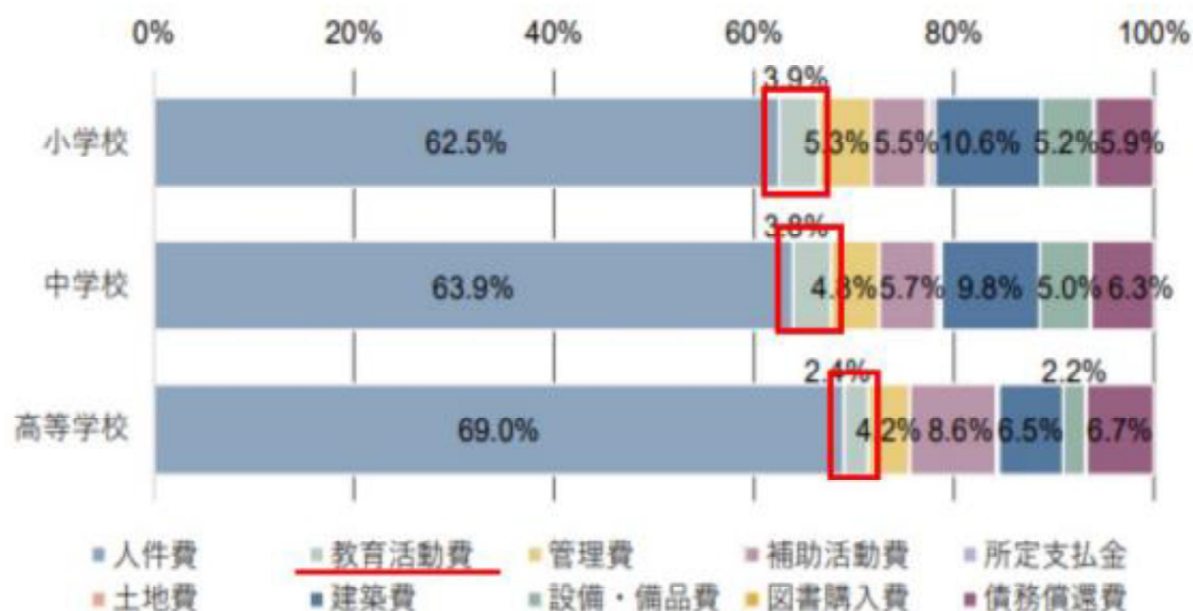
ポスト いいね! シェアする

未来への先行投資

学校の予算のうち教育活動費は限定的

- 学校の予算の大半は「人件費」と「建築・設備・備品費」が占める。
- 学校外の民間サービスを利用したり、外部講師を招く予算が極めて限定的。

図表 1-3 学校教育費（学校別）の支出項目別割合（2020 年度）



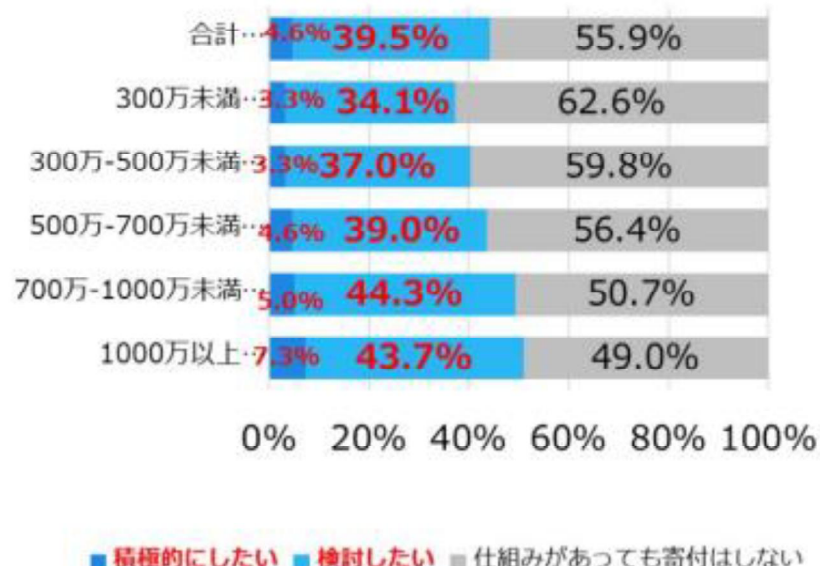
資料) 文部科学省「地方教育費調査」より作成

企業側からの視点

企業の教育分野への関心、寄付意向は強い

個人の教育機関への寄附意向

Q.教育機関に寄附できる仕組みがあれば、寄附しても良いと思いますか。



企業の教育分野への関心

- 企業の社会貢献活動実績調査結果では、分野別支出割合は「教育・社会教育」が最多。



(参考・引用) 経済産業省Web調査、一般社団法人日本経済団体連合会1%クラブ「[2016年度社会貢献活動実績調査結果](#)」(2017年11月14日)を基に経済産業省作成

協賛金方式

寄附サポーター制度を創設

鎌倉の

／ 教育活動を応援する ／

ペンギンサポーター

になりませんか？

鎌倉スクールコラボファンド
サポーター制度を創設！



サポーターのメリット

鎌倉SCFチラシ、講演用スライド資料へのロゴ明記
教育委員会note、かまくらFMなどでの対談、記事紹介
団体の活動においてサポーターである旨を明記することが可能



寄附型自販機

一般社団法人寄附型自動販売機普及協会と連携し、全国で初めて、寄附型自販機による教育資金獲得を実施しております。



- 1本あたり定額が飲料メーカーから寄附
- 設置や置き換えは無料
- 寄附金の振込は自販機会社が行うので、自販機オーナーの手間や費用はなし
- 新型に置き換えれば電気代も安くなる
- ほぼ全ての飲料メーカーで対応可能

設置場所

- 生涯学習C(2台)
- 湘南モノレール
- 面白法人カヤック
- 浄智寺
- 円覚寺(2台)
- 鎌倉市役所
- 長谷二丁目
- かまくら愛の郷
- フレンドリー鎌倉

ブックオフとの連携

ブックオフと協定を締結し、市民から回収した「不要な本・CD」等の査定額を寄附
いただくスキームを構築



BOOK・OFF®



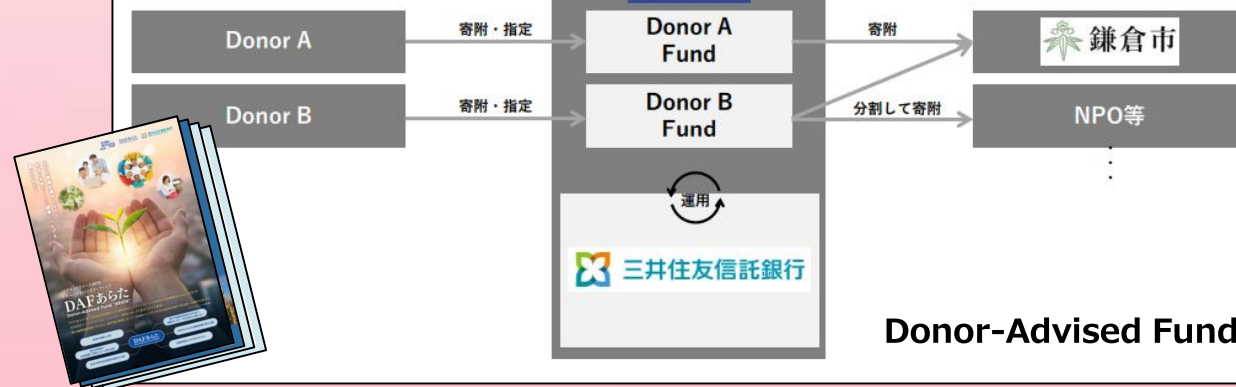
その他にも様々なスキームに挑戦！

鎌倉スクールコラボファンド+(プラス)のスキーム



ソース財団による“共助型自治体支援プログラム”

と、公益財団法人「パブリックリソース財団」と「三井住友信託銀行」
の“自治体”として本スキームに参画

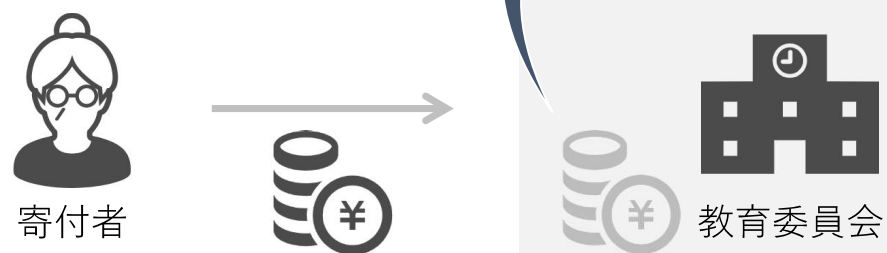


スクールコラボファンド活用基金の設置

基金を設立することで、予算提案権を持たない我が国の教育委員会制度下でも、一定の裁量が許される予算を持つことができます。

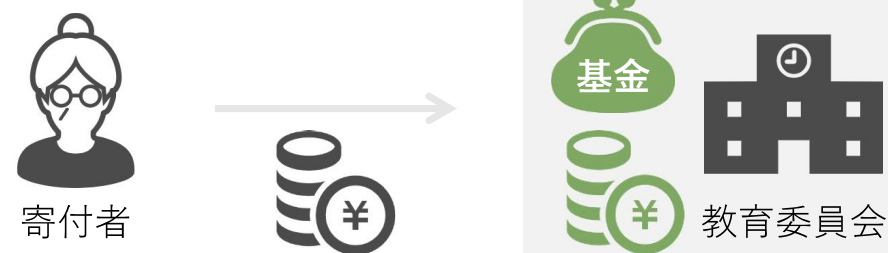
通常の寄附の取扱い

寄附金は年度を跨げば
一般財源に吸収。
教育に用いられるとは
限らない



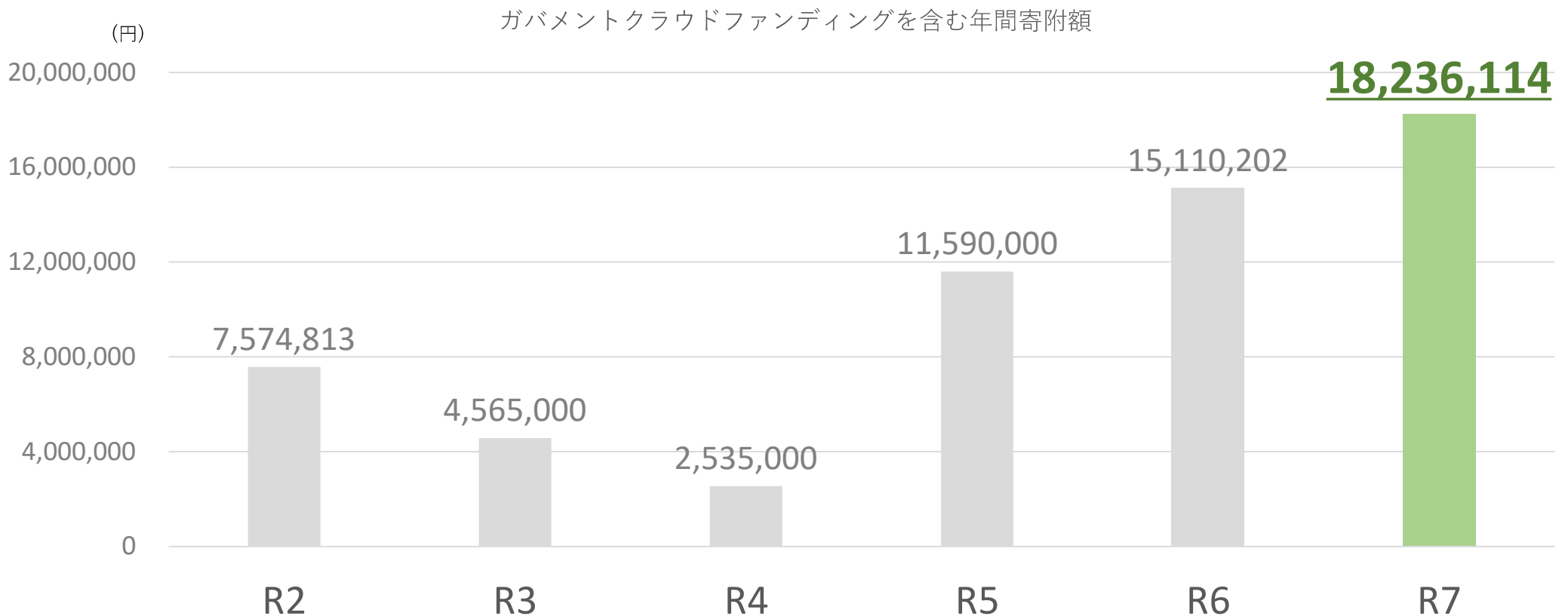
“基金”がある場合

“教育財源”として確約。
通常の予算に比べ、
財政当局からの制限は
受けにくい



これまでの寄附額

安定的に寄附金を得ることは難しいですが、“教育ビジョン策定”や、“新たな学校開校”など、攻めの施策を続けることで寄附者は教育に期待してくれます。



本日のアジェンダ

1. 鎌倉市の政策全体像
2. スクールコラボファンド
3. 成果の発信
4. 最後に

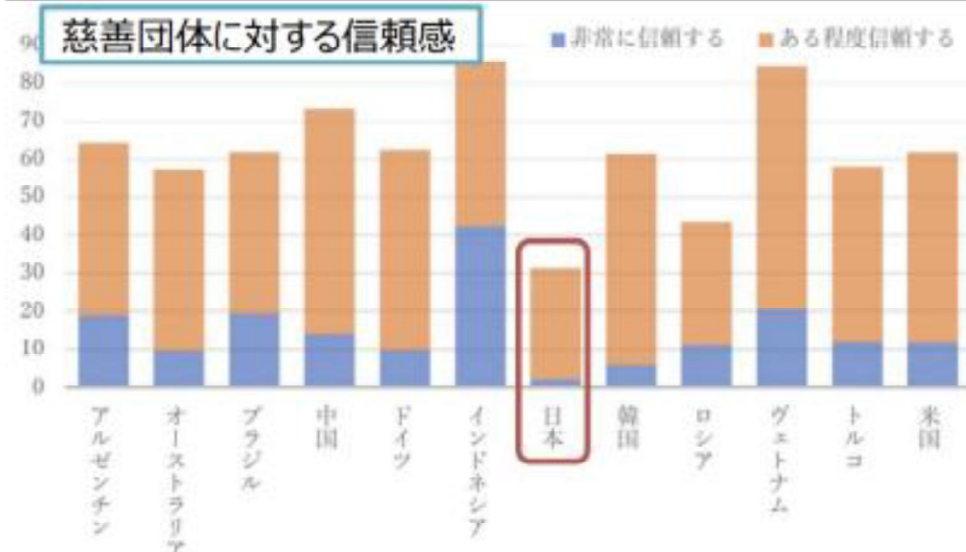
教育への寄附意向

寄附金の活用は不信感を抱かれやすいことに留意しなければなりません。

企業が教育支援活動を実施していない理由

	企業数(社)	回答率(%)
学校側からの支援依頼がない	200	43.5%
企業側の負担が大き過ぎる	196	42.6%
教育効果が不明である	73	15.9%
企業のメリットがない、少ない	126	27.4%
教育に企業が関わる必要はない	10	2.2%
教育支援活動の取り組み情報が不足、やり方がわからない	113	24.6%
その他	104	22.6%

慈善団体への不信感／寄附に対する不安感



「寄附したお金がきちんと使われているのか不安に感じるか」



(参考) 東京商工会議所『『企業による教育支援活動』に関する調査集計結果について』(2013)、日本寄付財団 関西大学法学部坂本 治也教授「なぜ日本人は寄付をしないのか」

企業・大学等とのコラボ探究をnoteで成果発信



鎌倉市教育委員会note



ホーム

記事

メンバーシップ

マガジン

スキ

プロフィール

月別

新着

人気

鎌倉市教育委員会が運営する公式noteです。

私たちの取組やチャレンジを多くの方に知っていただきたい！皆さんと一緒に鎌倉の教育を盛り上げていきたい！そんな想いから、教育や図書館、文化財などに関するトピックスをお届けします。

※運用は「鎌倉市公式note運用方針」に基づきます。

2 フォロー 740 フォロワー

設定

マガジン



進メ、鎌倉ペンギン

145本

学校教育やGIGAスクール構想をはじめ、鎌倉スクールコラボファンド、ふるさと寄附金を活用した取組に関する情報を...

公開中



図書館たち読みひろい読み

31本

図書館は本だけじゃない！
鎌倉市図書館マガジン始動開始！明治生まれ100歳オーバ...

公開中



鎌倉レキシメガネ

2本

鎌倉の歴史や文化財に関する情報を発信。



【鎌倉SCF寄附絶賛受付中！】未来を生きる子どもたちに、未来につながる学びを届けたい！

鎌倉市教育委員会note 4日前

8



鎌倉FMのラジオ出演と寄附金贈呈式

鎌倉市教育委員会note 3週間前

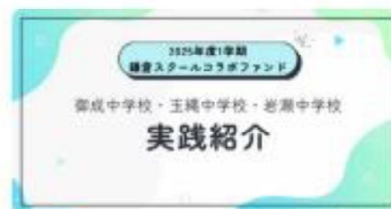
17



【鎌倉市立第一小学校の改築(建替え)】ワークショップについて

鎌倉市教育委員会note 6日前

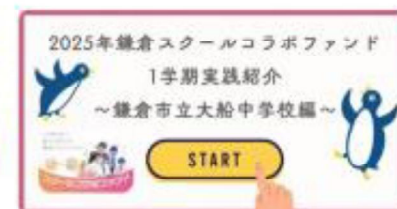
15



【2025鎌倉SCF1学期】鎌倉市内中学校3校が挑む、それぞれの探究学習実践

鎌倉市教育委員会note 3週間前

24



【2025鎌倉SCF1学期】大船中学校が取り組んだ探究実践紹介

鎌倉市教育委員会note 2週間前

17



【2025鎌倉SCF1学期】深沢小学校・深沢中学校それぞれの探究学習への挑戦

鎌倉市教育委員会note 1か月前

20

Kamakura FM

先生が探究学習を語るラジオ



教育委員会で初！？

ファンミーティングで体験！教育ファンを広げる！



炭火ファンミーティング

学びでつくるこれからの鎌倉

2025.12.13 Sat.

13:30～16:00(受付13:00～)

会場：鎌倉市立由比ガ浜中学校

(〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜3丁目9番24号)

定員

50名

参加費無料

教育新聞

教育と社会 2025-12-23

「これからの教育」寄付者と対話 鎌倉市が進める地域一体の学び

松井 昭美 教育新聞 報道記者

この記事シェアする



漁師による出前授業やAIドリル… 鎌倉市独自の教育プログラム、ファンド寄付者らが体験

2025/12/29(月) 12:11 配信 1 〻 〻 〻

カナロコ 神奈川新聞



鎌倉スクールコラボファンドの寄付者らと共に鎌倉の教育について話し

鎌倉市立小中学校で独自の教育プログラムに必要な資金を得るため、ふるさと納税制度を活用して寄付を募っている「鎌倉スクールコラボファンド」。ファンドへの寄付者を招き、鎌倉の教育の未来像を考えるイベントが、学びの多様化学校（不登校特例校）の市立由比ガ浜中学校（同市由比ガ浜）で行われた。「炭火ファンミーティング」と題し、大人たちが学校独自で行われている出前授業やタブレット端末を使った「令和の教育」を体験した。

29

©2026 鎌倉市教育委員会

寄付者の共感が大切！

（前略）鎌倉市内の公立小中学校の子どもたちへ、より未来につながる教育を届けるための資金です。私自身が最近、強く感じている、AI大前提時代における、非認知能力を高めていく教育であり、AIに対して正しい問いを立てられる能力を育む教育です！

今回あらためて心を動かされたのは、高橋教育長のプレゼン。**単なる制度説明ではなく、「鎌倉の子どもたちに、どんな未来を見せたいか」というビジョンの話**でした。

たとえば、

- ・ 鎌倉市内の企業や起業家と連携し、実社会の課題をテーマにした探究型授業
 - ・ 海や里山をフィールドに、環境やサステナビリティを体感する学び
 - ・ 子どもたち自身が問いを立て、発表し、外部の大人と議論する場づくり
- どれも、教室の中だけで完結しない教育です。

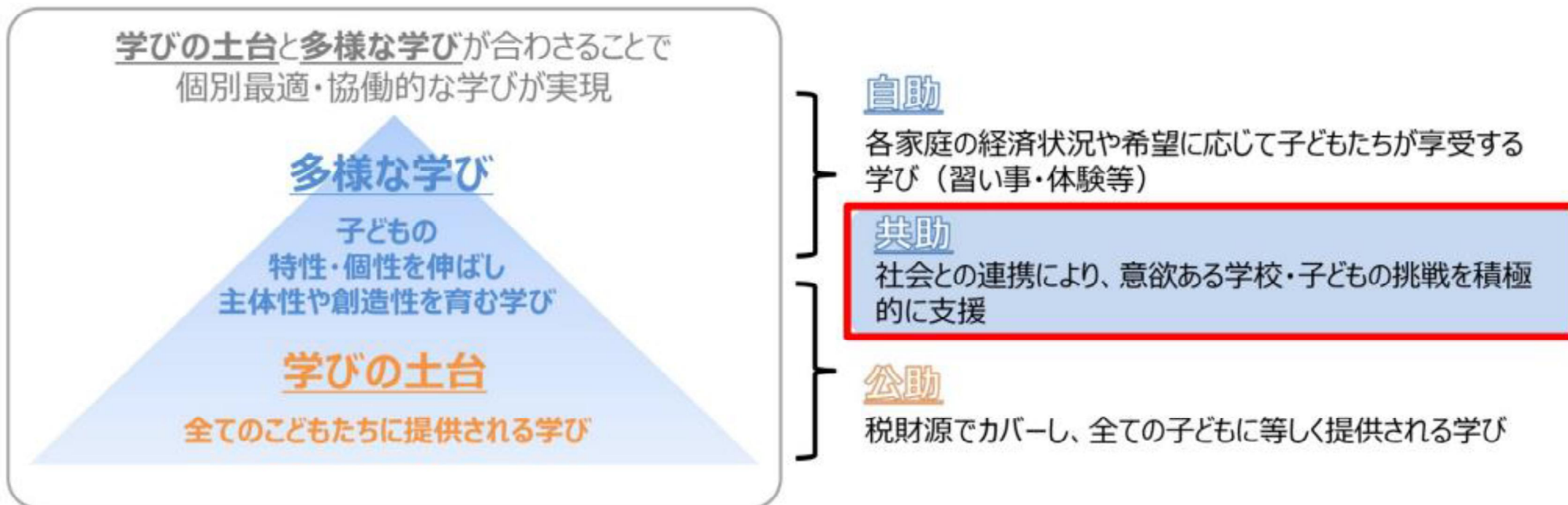
「子どもたちを、受け身の学習者ではなく、主体的なプレイヤーにしたい」その言葉が、とても印象に残っています。（中略）自分の寄付が、鎌倉の公立小中学校で、子どもたちの次の一步につながる。それが直接的に動いていく仕組みがあることに、あらためて感動していますし、それを実現してくださる高橋教育長に感謝です。鎌倉という街から、子どもたちの教育のアップデートを。私個人としてもできることを、静かに、でも本気で続けていきます。



教育政策的な位置付け

スクールコラボファンドは「共助」の教育モデル

自助・公助では賄えない“共助”の部分にこそ寄附金は有効ではないか



経済産業省「イノベーション創出のための学びと社会連携推進に関する研究会」報告書案より

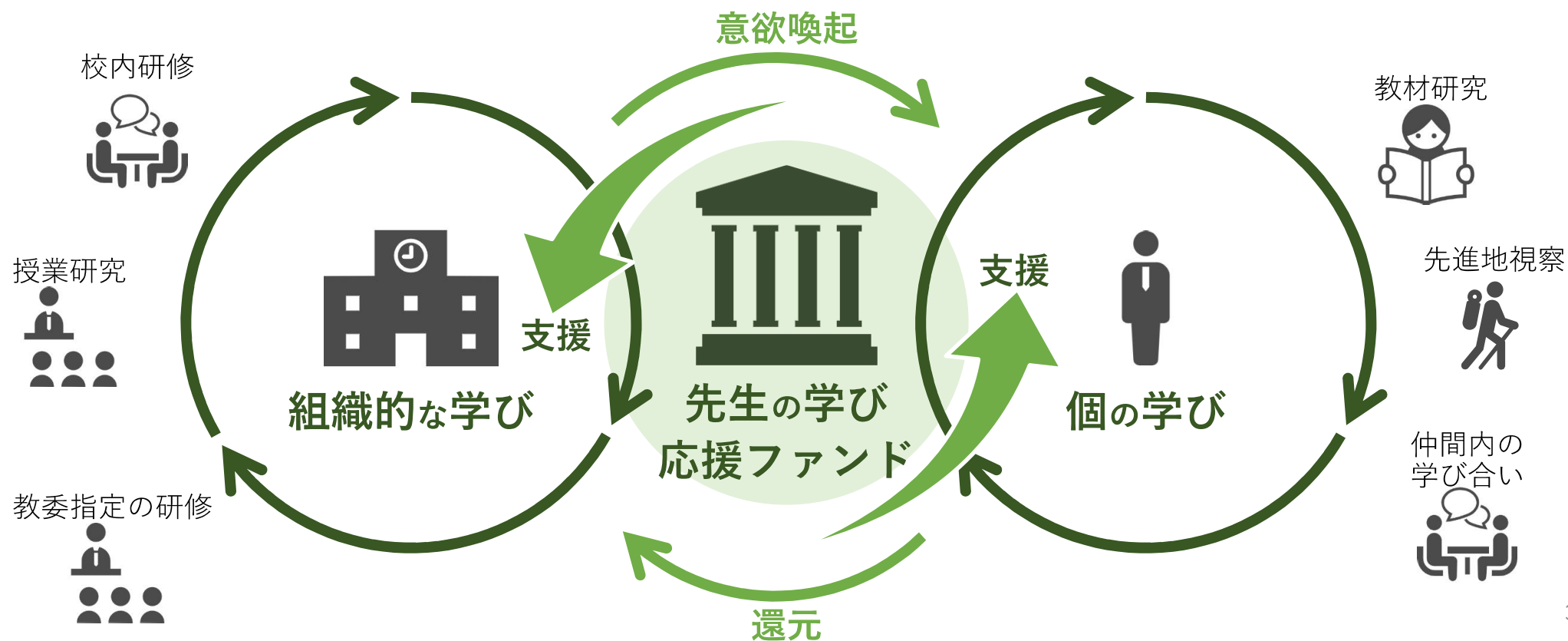
本日のアジェンダ

1. 鎌倉市の政策全体像
2. スクールコラボファンド
3. 成果の発信
4. 最後に

ちなみに…「教員の学び応援ファンド」も始まりました！

寄付金を原資に、組織/個の学びを積極的に支援するための“基金”を設置

大人もこどもも
“学習者中心の学び”を実現！



参考：東洋経済オンライン（4月4日）

<https://toyokeizai.net/articles/-/939930?display=b>

東洋経済
オンライン

トップ 最新 特集・連載 人気順 動画 マンガ セミナー 四半報 書籍

有料会員登録 ログイン

ビジネス 政治・経済・投資 キャリア・教育 ライフ テーマ BRAND

タブを編集

キャリア・教育

東洋経済オンラインとは

市費で「エース級の正規教員」採用に成功した鎌倉市、今度は「先生の学び」の支援を開始→なぜ《予算の壁》を突破できた？

8分で読める 公開日時：2026/04/04 06:00

安永 美穂：フリーライター フォロー

ブックマーク 印刷

「先生の学び応援ファンド」で予算の壁を突破

さらに鎌倉市は、26年4月、新たに「先生の学び応援ファンド」を創設した。この基金は、鎌倉市民の鶴岡達也氏からの1000万円の寄付を原資とする。鶴岡氏は、メルカリ創業期にエンジニアとして参画した経歴を有し、現在はウェルズ代表取締役として市内でインターナショナルプリスクールを運営している。

鶴岡氏と市教育委員会は教育について意見交換を重ねてきたといい、その中で「鎌倉市の『学習者中心の学び』という指針に共感いただき、支援のお声かけをいただいた」と小原氏は話す。

このファンドは「特定目的基金」として5年間の期限付きで設置され、1000万円を徐々に切り崩しながら活用される。その背景には、従来の公立学校の予算制度が抱える構造的な課題を解決する狙いがあった。

小原氏は、行政予算の優先順位について次のように打ち明ける。

「予算がつきやすいのは、ICT端末や校舎の修繕といったハード面、あるいは子どもの安全・安心に直結する部分です。一方、教員の学びや研修といったソフト面は本質的には重要なはずなのですが、費用対効果の説明が難しく、優先順位が低くなりやすいのが実情です」

また、通常の予算編成のスケジュールでは「今、この瞬間に必要な学び」を支援するスピード感に欠ける面があったが、寄付金を活用した基金であれば、学校現場のニーズに合わせて柔軟かつ迅速にリソースを投入できる。

「子どもたちに『学習者中心の学び』を届けるには、教員自らも1人の学習者として主体的に学べる環境を整える必要があります。5年間の時限付き基金とすることで、まずはチャレンジングな取り組みを集中して行う計画です」

単なるファンドではない「教育行政のR&D」

鎌倉市はこのファンドを単なる一自治体の施策に留めず、「教育行政におけるR&D（研究開発）」と位置づけている。5年間の時限付きとしたのは、その期間中に教員の教育力が向上するというエビデンスを蓄積し、将来的には「一般財源を充当した継続的な支援体制」へ移行させるための実験期間と捉えているためだ。

「これからの5年間でさまざまな試みをする中で、成功するものもあれば失敗するものも出てくるでしょう。しかし、そのプロセスや成果を公開することで、ほかの自治体にとってもベンチマークになればいいと考えています。『鎌倉市でこの施策がうまくいったから、うちの自治体も一般財源で予算化しよう』という先行事例として、ぜひ真似してほしいです」

こうした挑戦を支えているのが、きめ細やかな情報発信だ。鎌倉市教育委員会は公式noteを運営し、学びの多様化学校の開設までの歩みや、寄付金を基に探究学習の充実を図る「スクールコラボファンド」を通じた外部専門家との協働の様子などを、豊富な写真とともに伝えている。教育現場の試行錯誤を可視化することで、寄付者や市民を「教育の当事者」へと変えていく広報戦略が、外部支援者の呼び込みにつながっていることは想像に難くない。

小原氏は、外部からの支援を引き出す要諦を次のように語る。

「ただ『寄付をください』と言いに行くだけでは、理解は得られません。まず明確なビジョンとそれに基づく実践があって、そのうえで支援が必要な部分を説明するという順序を踏むことが重要だと感じています」

さらに、寄付を受けた後の継続的な関係性構築も欠かせない。25年12月には、教育大綱のビジョンにちなんだ「炭火ファンミーティング」というイベントを開催し、寄付者や地域団体に直接感謝を伝える場を設けた。これはビジョンを共有する有志が一堂に会する場でもあり、こうした地道なコミュニケーションの積み重ねが、自治体と外部の協力者を結ぶ太いパイプとなっている。

鎌倉市の「先生の学び応援ファンド」は、単なる偶然の寄付による施策ではない。明確なビジョンに基づいた実践と、透明性の高い継続的なコミュニケーションによって公教育に新たな風を吹き込んだ象徴的な事例と言えるだろう。この5年間の挑戦が、自治体による「教育のR&D」としてどのような成果をもたらし、日本の公教育をどうアップデートしていくのか、その動向を注視していきたい。

よくある勘違い

“ワクワクすること”に挑戦するから、ヒト/モノ/カネ/情報が集まる
課題も解決されていく

よくある言われること

いろんな問題が起きているのに、
こんなキラキラしたことをしている場合なの！！

不登校

いじめ

特別支援

働き方改革

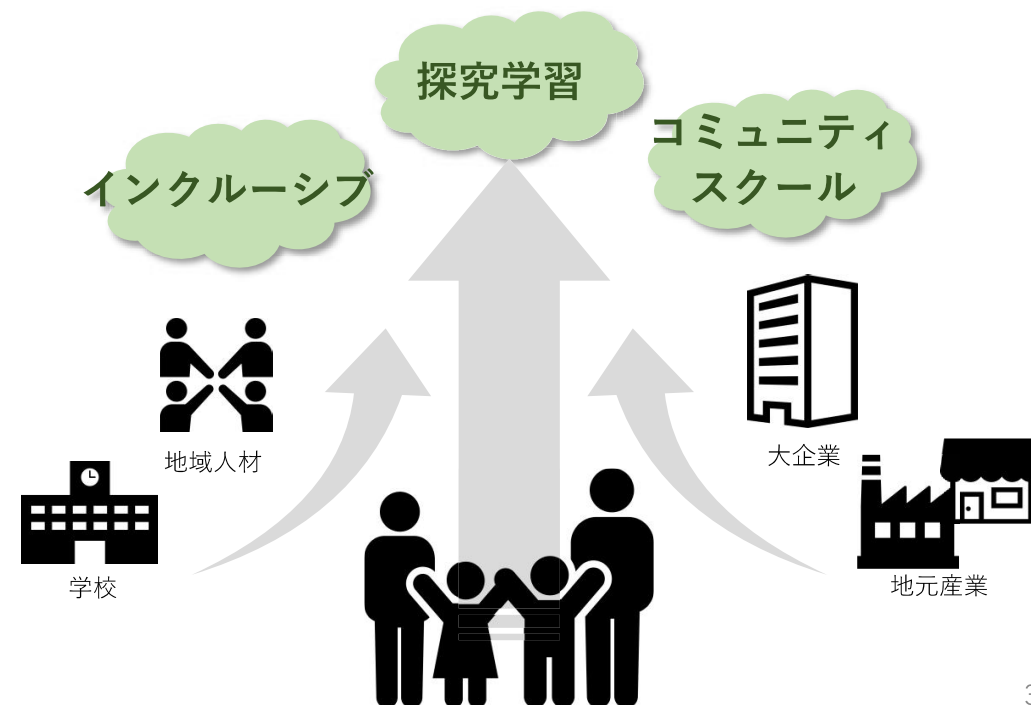
生徒指導

保護者対応



ありたい姿

みんなの“ワクワク”が推進力となって、
様々な地域内外のヒトたちを巻き込んでいく



Myriad USA / Art Beat Inc.

取組紹介

藤高 晃右 (Kosuke Fujitaka)

アートビジネスコンサルタント

- = 2023 アートコンサルタントスタート
- = 2014 SmartNews US ジョイン
- = 2008 NY Art Beat 共同創業
- = 2004 Tokyo Art Beat共同創業
- = 2003 ソニーエリクソン経営企画
- = 東京大学経済学部卒

2008年よりニューヨーク在住。日本とアメリカの架け橋として、文化庁事業、東京藝術大学、集英社などの北米展開を多角的に支援。

- 文化庁委託事業: WAN（テクノロジー・アート）およびクリティック事業のアドバイザー。
- 東京藝術大学: New Museum内のインキュベーター「NEW INC」でのレジデンスセットアップ。
- 集英社: 北米でのShueisha Manga Art Heritageのアートフェア出展、展覧会コーディネート。
- Myriad USA: 日本カントリー・アドバイザー（美術館、大学の米国での資金調達支援）。

Myriad USA facilitates thoughtful, effective giving across borders

- 米国寄付者が、海外の非営利活動に対して寄付をする際のサポートおよびプラットフォームの提供
- 海外の非営利団体が米国でファンドレイジングをするためのソリューション提供

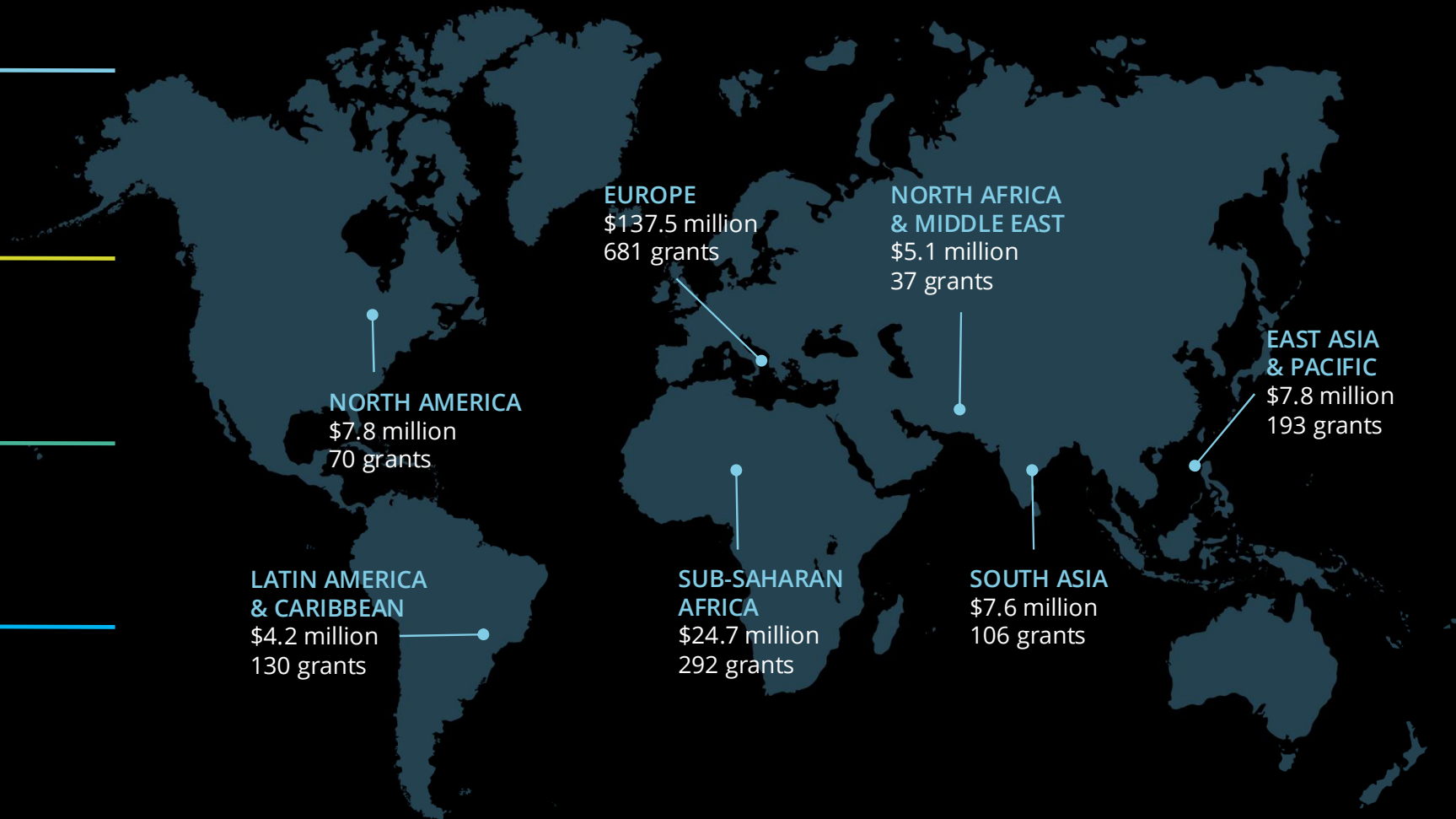
OUR REACH IN 2025

\$195
Million

1075
Nonprofits

1517
Grants

103
Countries



MYRIAD USA FACILITATES THOUGHTFUL, EFFECTIVE GIVING ACROSS BORDERS





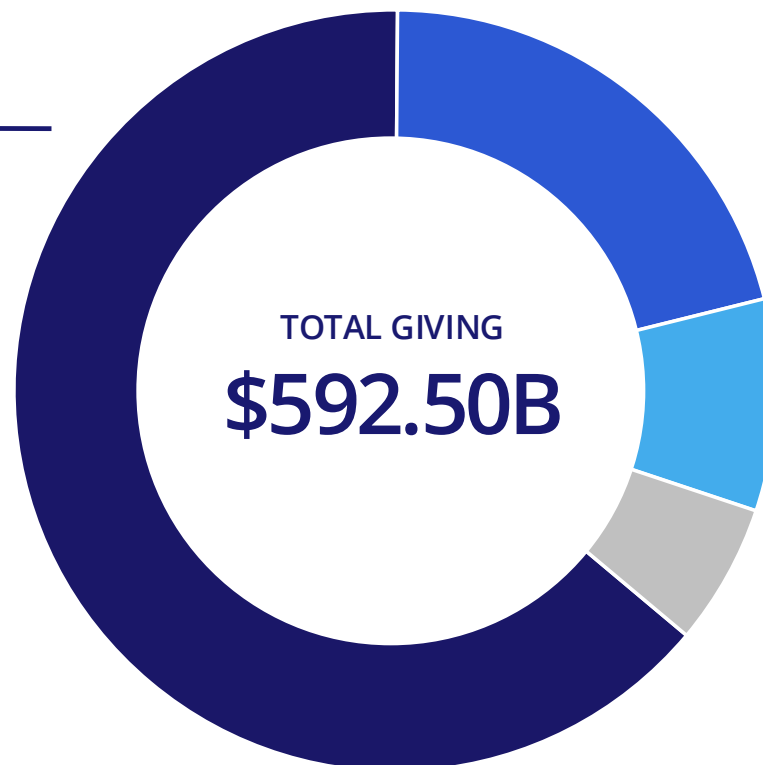
Raising Funds in the United States

2024 US 寄付総額

66% \$392.45B

個人

Over the last five years, giving by individuals grew at an annualized average rate of 5.1% when adjusted for inflation.



19% \$109.81B

財団

Foundation giving has grown as a share of total giving over time, increasing from a mere 7% forty years ago to 19% today.

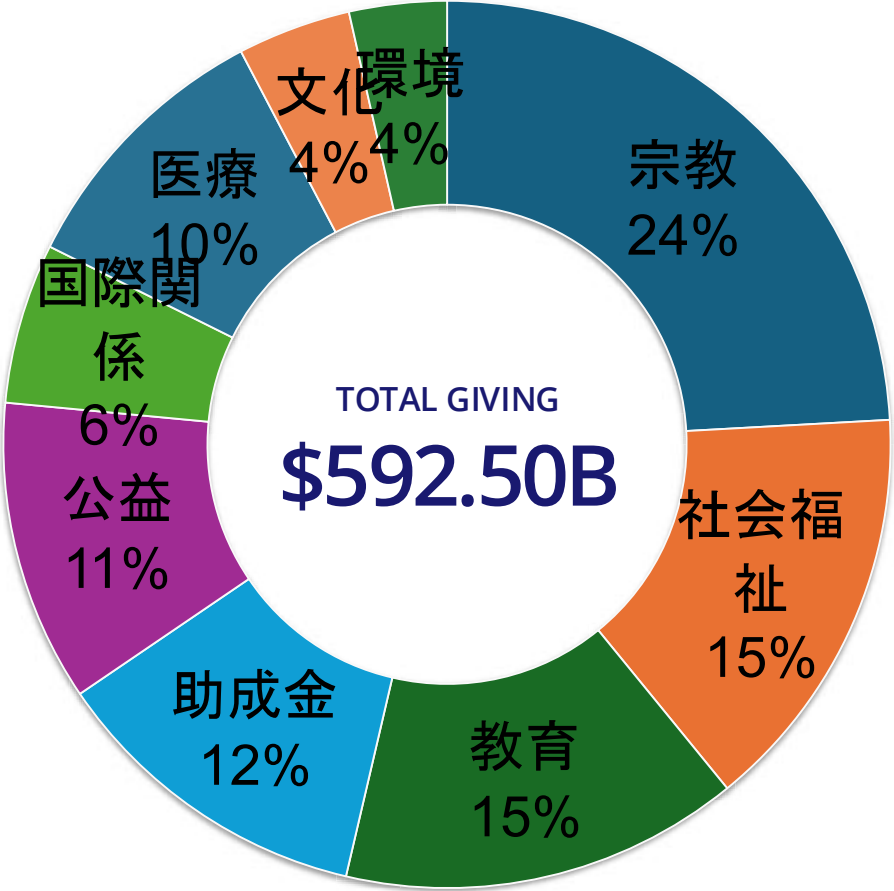
8% \$45.84B

遺贈

7% \$44.40B

法人

2024 US 寄付総額



Generous Tax Incentives

現金による寄付

寄付者の調整後総所得（AGI）の最大60%まで控除可能

上場有価証券による寄付

調整後総所得（AGI）の最大30%まで控除可能。キャピタルゲイン課税も免除。

生命保険および年金資産による寄付

遺贈

寄付金額の全額（上限なし）が遺産相続税の控除対象

5年間の繰越控除

当年度に使い切れなかった超過分については、5年間の繰越控除が可能

美術品による寄付

適切に手続きが行われた場合、寄付者は「公正市場価格（時価）」に基づき控除が可能

OPTION 01

Raising Funds in the United States

自前の米国パブリック・チャリティ法人を設立

プロセス

1

州法に基づく法人設立 — 組織規約、付属定款等の策定

2

IRS（米国国税庁）への501(c)(3)免税措置ステータスの申請

3

慈善活動による資金調達（寄付勧誘）を行うため、各州の慈善事業監督オフィスへの登録

運営上の注意事項

- 理事会の過半数が独立メンバーである必要
- 完全な裁量権と統制権を行使すること — 単なる「仲介」ではない
- パブリック・サポート・テストを満たし、公認慈善団体としての分類を維持
- 継続的な申告義務：IRSフォーム990（情報申告書）の提出および州政府への各種届出
- 年間運営費の目安：年間25,000ドル以上

Raising Funds in the United States

既存の501(c)(3)団体と提携し、財政スポンサー（フィカル・スポンサー）になってもらう

メリット

- 法人設立や税の免税申請を行う必要がない
- 理事会の設置や、公式な取締役会の開催が必要ない
- 財務諸表の監査対応や、毎年の税務申告書の提出が必要ない
- パブリック・サポート・テストに関する困難がない
- 財政スポンサー側がバックオフィス業務を担当

スポンサーを選ぶ際のポイント

- 御団体の所在地域や活動分野と合致しているか
- これまでの実績、社会的評判、および組織のイメージ
- 米国における諸規制に関する知識・知見
- 手数料体系
- サービスの幅広さ、およびスタッフの対応の質

オプション比較

	自前の501(C)3設立	MYRIAD USAにてAFF開設
立ち上げ期間	最低6～12ヶ月	4～6週間
コスト	設立費用 3,000～5,000ドル ＋年間維持コスト 最低2万5,000ドル	初回のみ1,500ドルの申請費用
手続き上の要件	財務管理、諸規制の遵守 および米国における報告義務（各種申告）	簡素な助成金申請書 簡単な助成報告書の提出
メリット	・ コントロールしているという認識 ・ 公的ステータス ・ パブリック・チャリティのみに適用される優遇措置	・ 高いコスト効率 ・ 低いリスク ・ リソースをファンドレイジング活動に集中 ・ 柔軟性が高く、いつでも閉鎖可能
導入すべきタイミング	・ フルタイムのスタッフを雇用する、および/またはオフィススペースを賃貸する場合	・ いつでも ・ 米国に寄付者が見つかったとき ・ 米国でファンドレイジングキャンペーンを立ち上げるとき

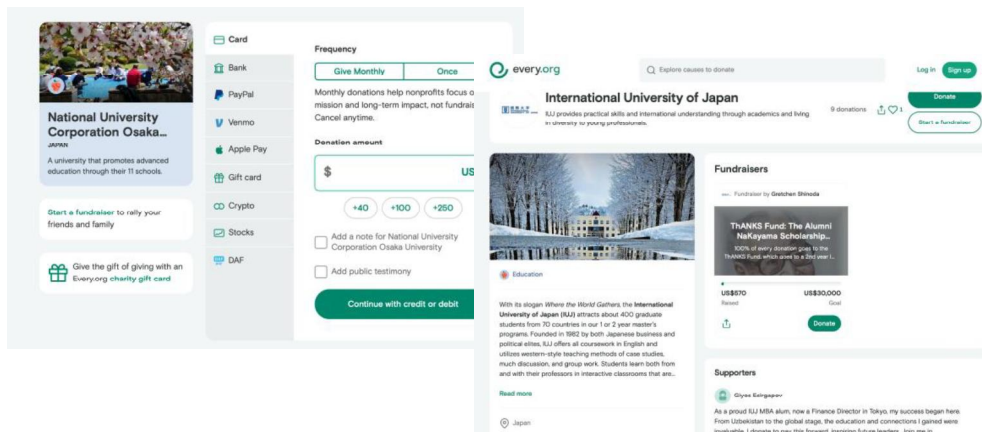
Reference: <https://getribbon.org/fiscal-sponsorship-vs-establishing-a-501c3/>
<https://www.forbes.com/advisor/business/how-to-start-a-nonprofit/>



How Myriad USA can support

Setting up an American Friends Fund

Myriad USA's cost-effective fiscal sponsorship service



- 専門知識と規制に関する深い知見を持った担当者からのサポート
- 寄付専用ページの開設
- 低コストの手数料体系
- 米国における財務報告などはMyriadが全てをハンドル
- Benevity（企業の従業員寄付プラットフォーム）への掲載オプション
- マンハッタン弊社内の大会議室を無料でイベントやミーティングにご利用いただけます
- 4月の研修フォーラム、ウェビナーへの無料アクセス

寄付ランディングページ every.org

- 京都大学
- 東京科学大学
- 慶應義塾
- 青山学院大学
- 国際大学
- 同志社大学
- 東京女子大学
- 上智大学
- 東京藝術大学
- 東京国立博物館
- 日本財団
- ピースウィンズ・ジャパン
- 京都哲学研究所
- 認定NPO法人Teach For Japan
- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

The screenshot shows the fundraising page for the Tokyo University of the Arts (Geidai) on the every.org platform. The page header includes the every.org logo, a search bar with the text "Explore causes and nonprofits to support", and links for "Log in" and "Sign up". The main header features the Tokyo University of the Arts logo, its name, and a description: "Founded in 1887, Japan's oldest and most prestigious national university dedicated to the arts." To the right of the header are buttons for "Donate" and "Start a fundraiser". Below the header is a grid of images showing various cultural activities. Underneath the grid are icons for different categories: Youth, Culture, Education, Museums, Music, Libraries, Film & Television, and Visual Art. At the bottom of the grid is the text "We educate the next generation of cultural leaders". On the right side of the page, under the heading "Fundraisers", is a section for the "Geidai NY Fund". It is labeled as an "Official fundraiser" and shows a progress bar from \$0 to \$50,000, with the text "The Tokyo University of the Arts (Geidai) became an anchor member of NEW INC, the cultural...". There is a "Donate" button at the bottom of this section.

寄付ランディングページ every.org

- 京都大学
- 東京科学大学
- 慶應義塾
- 青山学院大学
- 国際大学
- 同志社大学
- 東京女子大学
- 上智大学
- 東京藝術大学
- 東京国立博物館
- 日本財団
- ピースウィンズ・ジャパン
- 京都哲学研究所
- 認定NPO法人Teach For Japan
- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク



Tokyo University of the Arts

TOKYO, JAPAN

Founded in 1887, Japan's oldest and most prestigious national university dedicated to the arts.

[Start a fundraiser](#) to rally your friends and family

 Give the gift of giving with an Every.org [charity gift card](#)

 Card

 Bank

 PayPal

 Google Pay

 Crypto

 Stocks

 DAF

 Venmo

 Gift card

Frequency

YearlyMonthlyOnce

Recurring donations help nonprofits focus on mission and long-term impact, not fundraising. Cancel anytime.

Donation amount

\$USD

+40+100+250

☐ Add a note for Tokyo University of the Arts

☐ Add public testimony

[Continue with credit or debit](#)

100% of your donation is tax-deductible to the extent allowed by US law. Your donation is made to Every.org, a tax-exempt US 501(c)(3) Public Charity that grants unrestricted funds to the American Friends Fund set up for Tokyo University of the Arts hosted at

研修フォーラム ‘The Art and Science of Fundraising’

- 毎年4月ごろニューヨークにて、4日間
- 米国の第一線のファンドレイザー達（ホイットニー美術館元館長、コロンビア大学遺贈担当部長、アポロシアター）
- ルーブル美術館の例



「世界トップレベルのファンドレイザーから実践的な知見を学ぶことができました。また、世界各国の同業者とのかけがえのないネットワークを築くことができ、帰国後も継続的な情報交換や相互支援につながっています。」
(東京科学大学 新井様)

「米国や欧州の先進的なファンドレイジング戦略やマインドを学ぶとともに、世界各地の大学や博物館、美術館のファンドレイザーや関係者との貴重なネットワークを築くことができ、大変有意義な研修となりました。」
(京都大学 加減様)

「ファンドレイジングの研究と実務の双方に携わる実務家かつ研究者として、今回のディスカッションは非常に洞察に満ちたものでした。特に、米国とその他の地域における寄付文化や寄付市場の違いに関する議論は、大変勉強になりました。」 (京都大学 渡邊准教授)

Myriad USA's Competitive Fee Structure

初回のみ、**American Friends Fund**開設手数料（**1,500ドル**）がかかります。

Myriad USA では一年間を通じて受け取った寄付の累計総額に対して運営手数料を徴収させていただきます。:

- **5%** はじめの **\$100,000** まで
- **3%** 追加の **\$400,000** まで
- **1%** さらに追加の **\$500,000** まで
- **0.5%** **\$1,000,000**以上の全額

年間口座維持手数料は一切かからず、最低残高の維持義務也没有せん。

Myriad ART - Giving artworks and collections to museums overseas



Gift from J. William Middendorf II (2019)
On loan to Memling Museum, Bruges, Belgium
Hans Memling, The Wing of a Triptych, between
1460 and 1470

Myriad USA can help you navigate the cultural, legal , and tax complexities involved in receiving art donations from the US. Some considerations:

- Gift needs to be made to a U.S. nonprofit institution
- Donor must have held the artwork for at least one year and cannot have created it themselves or received it from the artist
- Beneficiary organization needs to use the artwork in a manner related to its exempt purposes for at least three years
- If a donor claims a deduction over \$5,000 they must obtain a qualified written appraisal of the artwork

Scan the QR Code for more information



世界中の Myriad パートナー

当アライアンスがカバーする他地域でも「フレンズ・ファンド」を開設していたことで、対象国における寄付者の皆様に対しても、税制上の優遇措置（寄付金控除など）のメリットを提供することが可能になります。



(Previously Give2Asia Australia)
Melbourne-based Deductible Gift Recipient funding overseas poverty alleviation projects.



Section 88 tax exempt organization facilitating overseas giving from Hong Kong SAR PRC.



(previously KBF Canada)
Montreal-based charitable organization enabling and implementing charitable projects.



SF Bay Area 501(c)(3) connecting overseas donors with charities in mainland China, Taiwan, and Hong Kong SAR PRC.



Brand of the King Baudouin Foundation, a Brussels-based public benefit foundation serving donors in Belgium and Europe.



TT Foundation Advisors (UEN: 202424538D) is a Singapore registered nonprofit and one-stop solutions provider of philanthropy advisory and management services in Singapore and Asia.



Prism the Gift Fund is a UK registered charity whose mission is to increase the flow of funds into the charitable sector globally.



A New Zealand-based nonprofit with domestic and international philanthropy services.



ありがとうございました

藤高 晃右 (Kosuke Fujitaka)

Myriad USA: 日本カントリー・アドバイザー

7月4日（土）まで東京に滞在しております。

メールにてご連絡ください。

kosuke@nyartbeat.com

